

## (3) 福祉教育の充実

対象高校	実施年度	設置学科	備 考
松戸向陽	25年度	普通科 福祉に関する学科	・福祉教育の拠点校 ・普通科に福祉コースを設置
長 狭 (再掲)	26年度	普通科	・医療・福祉コースを設置 ・コミュニティ・スクールを設置 (H24)
小見川	27年度	普通科	・福祉コースを設置

## 【再編の内容】

- ・県全体の福祉教育の充実を図るため、**松戸向陽高校**を福祉教育の**拠点校**とします。
- ・福祉教育の拠点校化に併せて、学校全体で福祉教育を推進する環境をつくるため、**松戸向陽高校**の普通科に**福祉コース**を設置します。
- ・福祉について、地域や県全体の福祉教育の充実を図るため、地域バランス等を考慮し、**長狭高校**に**医療・福祉コース**、**小見川高校**に**福祉コース**を設置します。

## 【拠点校の役割】

- ・拠点校を中心に、県内福祉コース、福祉系列設置校とのネットワークを構築し、福祉に関する知識や技術の習得などの研修を重ねることで、福祉教育のレベルアップを図ります。

## 【福祉コース】

- ・主として、高齢者の介護に必要な専門知識や技術を習得するとともに、介護員としての気遣いや配慮、マナーを学習し、将来福祉分野で活躍できる人材を育成します。
- ・将来的には、授業および施設実習や介護員養成研修を受講することで、卒業時に訪問介護員（ホームヘルパー）2級を取得できるようにします。
- ・特に、長狭高校については、近隣に位置する医療施設や医療大学との連携により、医療と福祉をリンクさせた教育が展開できるよう考慮することとし、医療・福祉コースを設置します。

（2）福祉コースの設置

普通科の具体計画の方向（プランより抜粋）

- 医師、教員、介護従事者等不足する人材の育成などを視野に入れ、社会のニーズに対応したコースを設置します。

ア 第1次実施プログラムにおける「福祉コース」の設置

(ア) 対象校

- ・ 小見川高校 普通科

(イ) 再編の内容

- ・ 主として、高齢者の介護に必要な専門知識や技術を習得するとともに、介護員としての気遣いや配慮、マナーを学習し、将来福祉分野で活躍できる人材を育成します。
- ・ 将来的には、授業及び施設実習や介護員養成研修を受講することで、卒業時に福祉に関する資格を取得できるようにします。

イ 実施状況

- ・ 2学年からコースに分かれ、介護職員初任者研修の修了を目指しています。
- ・ 平成29年度卒業生のうち19名がコースを選択していました。
- ・ コース選択者は2学年で「社会福祉基礎」（2単位）、「介護福祉基礎」（2単位）の科目を履修し、医療従事者や福祉施設職員等による講演や、関係する施設の見学や実習を行っています。
- ・ 3学年では、「介護総合演習」（4単位）などの科目を履修し、将来の進路を見据えた専門的な介護体験実習を行っています。
- ・ コース選択者のうち42.1%（8人）が介護関係の進路に進みました。

ウ まとめ

■成果と課題（○成果・●課題）

- 学習内容に対する生徒の満足度が高く、ニーズに応えています。
- 資格を活用した就職や、より高い資格の取得を目指した進学など、社会の要請に応えた人材を育成し、職業的自立に向けた能力や態度を育んでいます。
- 福祉コース選択に当たり、社会福祉の理念と意義を理解させる必要があります。

■今後の取組の方向性

- 福祉コースの選択に当たって、事前に福祉コースの理念への理解を深められるよう、1学年で福祉について学ぶ機会を設けます。

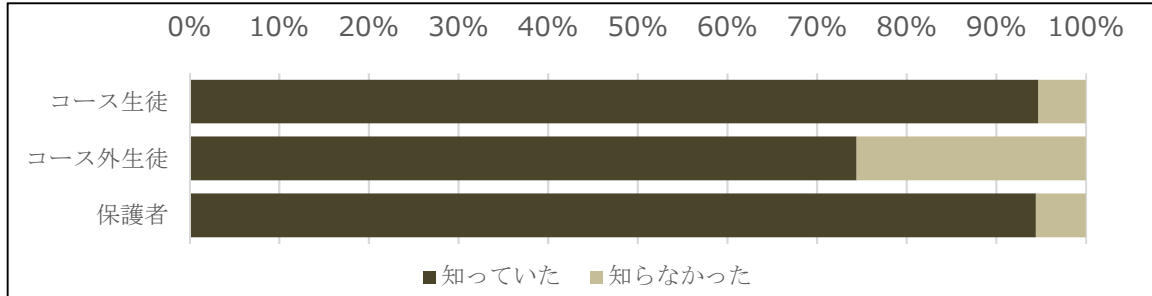
(3) 福祉コース（小見川高校）

ア アンケートの実施

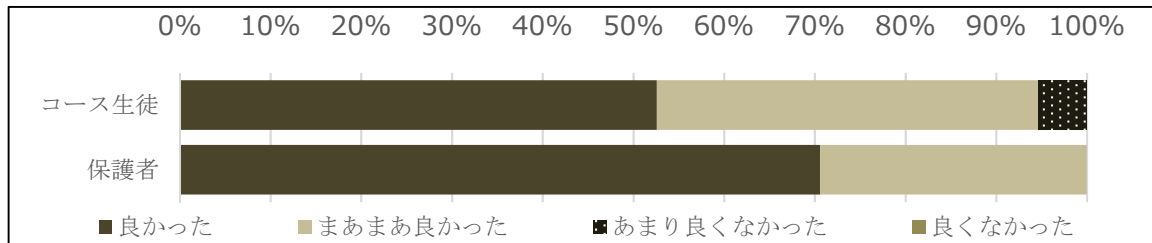
(ア) 実施時期 平成 29 年 12 月

(イ) 回答数 コース生徒 19、コース外生徒 41、コース選択者の保護者 18

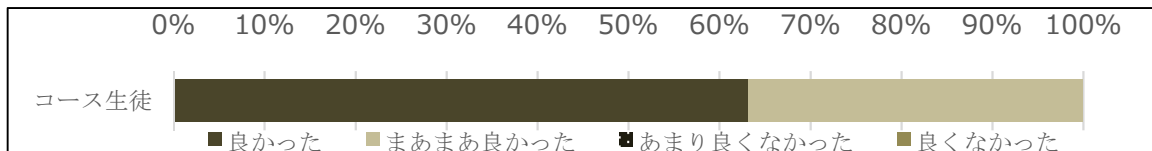
イ 受検前に「福祉コース」があることを知っていましたか。



ウ 「福祉コース」の授業内容に満足していますか。

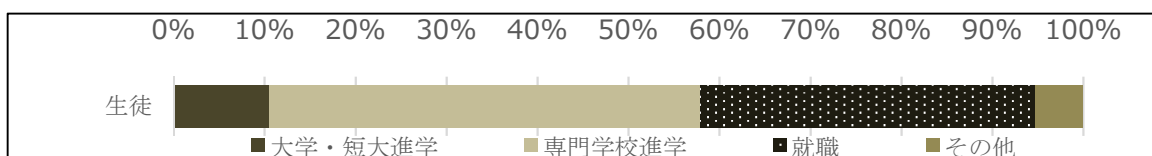


エ 「福祉コース」を選択して良かったですか。



- ・ 将来、役に立つ資格が取れた。
- ・ 自分の進路（福祉）に役に立った。
- ・ 福祉について、知識、技術、制度を学べて良かった。

オ 「福祉コース」の進路希望状況



- ・ 大学進学：福祉関係
- ・ 専門学校：福祉関係、看護関係、理学療法士関係など
- ・ 就 職：介護職など
- ・ そ の 他：未定

(3) 医療系コースの設置

対象高校	実施年度	設置学科	備 考
小見川	6年度	普通科	・医療コースを設置

**【再編の内容】**

- ・近隣に位置する医療機関等との連携により、幅広い医療分野についての体験的な学習を通して、看護師、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師、診療放射線技師、言語聴覚士等の医療従事者への意欲を醸成し、地域医療に貢献する人材の育成を図るため、小見川高校に医療コースを設置します。

**【教育内容等】**

- ・近隣に所在する地域医療の拠点等との充実した連携により、看護師や医療技師等を含む幅広い分野にわたる、多面的な教育を行います。
- ・医療従事者等による講演会や出前授業、また、病院や関連施設における実習等を通じて、医療への興味・関心を高めます。
- ・医療体験実習や大学における講義の受講等を通して、医療従事者になるための心構えを育むとともに、医療現場の実情や様々な職種についての理解を深めます。

《参 考》卒業後の進路イメージ

